

えほんとほいく1

2023

1



全員に ポストカード プレゼント!

左の二次元コードからアンケートにお答えいただく
とポストカード2枚セットをプレゼントいたします!
(応募締め切り 2023年2月28日)



総合保育絵本の
活用のヒントを
動画で紹介!



チャイルドブックをもっと楽しむ
読み方・使い方
POINT



ぜひ、
こちらから
動画をご覧
ください。



チャイルドブック

かんがえる

わくわく しぜん クイズ
(1~11ページ)

かいうさぎと のうさぎの くらべっこ

指導／木部秀子
(「ほいくえほん」研究会)

お正月の話題から、今年はうさぎ年と伝え、うさぎについて話してみましょう。



※十二支の由来の昔話を先に読んでもよいでしょう。



※「かいうさぎ」「のうさぎ」の部分を紙で隠しておく。

どちらが飼いうさぎか、のうさぎかを明かしてから、2匹の特徴をよく見ながらクイズの答えを考えましょう。



飼いうさぎより速いのかな?

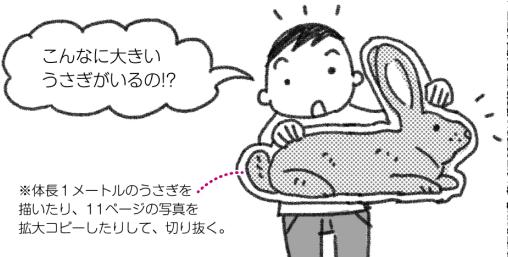
のうさぎの方が足が長くて走るの速そう。



うちいるうさぎ、毛布に潜るよ。穴に入りたいのかな?

読み終わったら、もっとうさぎに興味がもてる活動につなげましょう。

うさぎについて調べられるよう、図鑑などを用意する。



※体長1メートルのうさぎを描いたり、11ページの写真を拡大コピーしたりして、切り抜く。

● 今年の干支のうさぎから、身近な動物やいろいろな動物に興味をもってほしいと思います。動物の生態を知ることは、適切な飼い方や命の大切さを知ることになりますね。

しうがっこへ つながる せいかつ
(28~32ページ)

ていねいな ことば

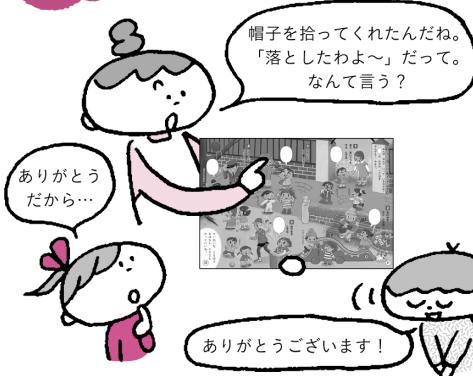
読む
まえに

新年の挨拶から、言葉遣いを再確認しましょう。

年長児は、お当番で先生の部屋に行くときや誕生会の司会をするときなど、ていねいな言葉で話す場面が多くなります。また、友達同士の会話などで言葉遣いが気になることがあります。絵本を通して、新年の挨拶の言葉からあらためて言葉遣いについて確認し、意識して相手に言葉をうまく伝えられるようになってほしいと思います。

読む
とき

声を出して演じながら、ていねいな言い方を考えます。

読んだ
あとに

さらに言葉遣いが身につくような働きかけを。



31~32ページのていねいな言葉を考える場面では、文字のない吹き出しがあるので、自分の身に置き換えて考えることができます。ごっこ遊びのように保育者が先導しながら一人ひとり声を出して楽しみましょう。番号がついているので、「①の場面では…」と状況を説明しながら言葉を引き出せるようにしましょう。ていねいに話すことによって、心地よい空気が生まれることも伝えましょう。

相手にていねいに伝えること、相手の話をきちんと聞くことは、生活するうえで大切だということを、実際にていねいな言葉を話す経験を通して学んでいきましょう。小学校生活につながるようになるとよいですね。家庭との連携も大切です。挨拶や言葉遣いなど、うまくできたときはほめてあげましょう。ほめることで、ていねいな言葉遣いが自然と身についていくでしょう。



チャイルド本社のホームページに「かんがえる」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は16ページへ



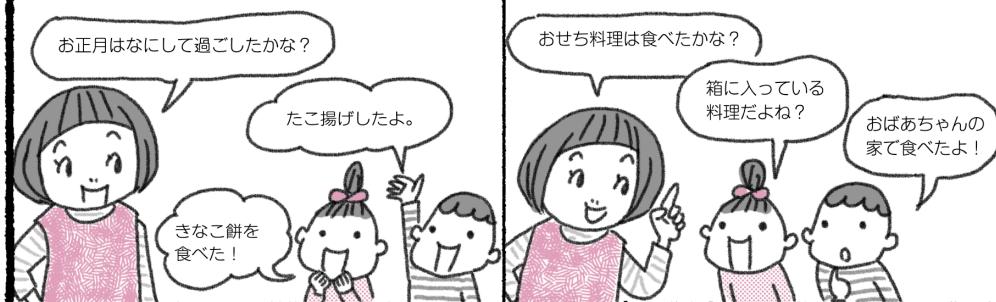
チャイルドブック

みんなともだち

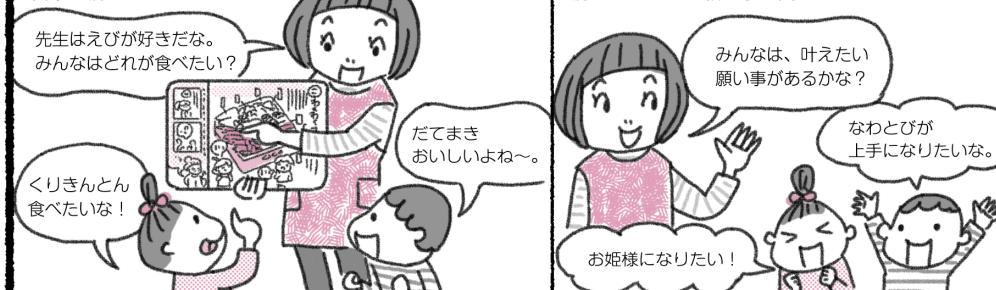
指導／柴宮佑介
(Kids Island うちがしま)たべたいな！しりたいな！食育
(14~16 ページ)

わくわく おせち

読む前に、お正月のエピソードを聞いてみましょう。



絵本を読みます。



願いを込められる料理を考えます。



「どんなおせち料理を食べた？」と質問しても、おせちの内容についての回答は難しいかもしれません。可能ならば絵本以外にもおせち料理の写真を用意して、子どもたちに見せながら「これ食べたことある人はいる？」などと聞きながら進めると、子どもたちから声が上がってくるでしょう。

みんなでよもう！
(17~28 ページ)

へんしんにんじゃ たぬきまる

読む
まえに

表紙を見せて気分を盛り上げましょう。



表紙を見せながら「なにがいるかな？」と問いかけて、表紙の世界を楽しみましょう。忍者にすぐ気づく子どももいると思いますが、答えが出てこない場合は昆布巻きや黒豆に注目する声かけをして忍者に意識が向くようにしましょう。

読む
とき

カードの使い方をフォローしながら読みましょう。

読んだ
あとに

カードや術を使って遊びに発展させましょう。



忍者ごっこは子どもたちが好きな遊びのひとつですね。室内ではたぬきまるカードを使った遊びに発展させたり、サーキット遊びで「忍者になって進もう」などと声をかけたりしてもよいですね。また、おもちゃを片づけるときに、「みんなで、お片づけの術！」などと活用することもできるでしょう。



チャイルド本社のホームページに「みんなともだち」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は17ページへ



チャイルドブック ジュニア

指導／水野絵里
(「ほいくえほん」研究会)

しせん
(2~7ページ)

ゆきて あそぼう！



● 地域によっては雪に触れる機会がないこともあるでしょう。もし、雪が降って積もったらどのような遊びをしたいのかを話し合うと、雪への憧れや期待を膨らませることができるかもしれませんね。

おはなし・せいかつ
(10~23ページ)

プリンひめの おしょうがつ

読む
まえに

お正月の挨拶や出来事などを話し合いましょう。



プリンちゃんの手踊り人形を使って、お正月の挨拶や出来事などを話し合い、新年の行事に関心が高まるようにしていきましょう。

また、お正月ならではの遊びがあることも伝え、興味をもって読み進められるように促していきましょう。

読む
とき

羽根つきの音を口ずさみながら読み進めましょう。

14~17ページの羽根つきでは、羽根をつく音を口ずさみながらページをめくったり、戻したりしてみましょう。お正月の遊びに関心が高まり、実際に遊んでみたいという気持ちが膨らみますね。

読んだ
あとに

かるたを見せて、遊び方の説明をしましょう。



28ページにとじこまれている付録のかるたで遊んでみましょう。初めてかるたで遊ぶ子どももいるかと思います。まずは、保育者の絵本のかるたを切り取って、読み札と絵札を見せながら、遊び方を説明しましょう。そして、保育者が読み手となり5人ぐらいのグループごとに遊びます。付録にかるたがあることをクラス便りなどで知らせると家庭でも楽しめるでしょう。



チャイルド本社のホームページに「ジュニア」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社

検索

※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は18ページへ



チャイルドブック

うたのえほん
(12~15ページ)



おうちの人宛てのはがきに絵を描いたりシールを貼ったりしてもらい（文字は保育者が書きます）、郵便屋さんのまねをしてお迎えのときに渡しに行くなどしてもよいですね。

指導／瀬川未佳
(「ほいくえほん」研究会)

やぎさんゆうびん

おはなし
(16~26ページ)

おしょうがつ ねこねこ

読んだ
あとに

絵探しをして楽しみましょう。



お父さんねこ、お母さんねこ、そして12匹のこねこたちが出てくるお話です。

こねこをなん匹か選び、拡大コピーして、子どもたちに見せます。「このこねこちゃんは、どこにいるかな？」見てみよう！」と言って絵本を開き、そのこねこを各ページで探して遊んでみましょう。「なにして遊んでいるんだろうね」などと会話も楽しみましょう。

かんきょう
(8~9ページ)

ぴょんぴょんうさぎ

読んだ
あとに

まねっこ遊びをしましょう。



十二支が描かれた絵などを見せ、「今年は、うさぎ年だよ。十二支っていうのがあってね、毎年いろんな動物が決まっているの」と話します。読んだあとに、9ページに描かれているようにうさぎのまねっこをして、ぴょんぴょん飛び跳ねて遊びます。

そのあとで、もう一度十二支の絵を見せ、「去年はとら年だったんだね。とらのまねっこ、できる？」「他にも、まねっこできる動物さんはいるかな？」などと声をかけ、いろいろなまねをして楽しみましょう。

チャイルドブックのホームページに「ぶう」活用のヒントを動画で紹介しています。

チャイルド本社



※ 表紙の二次元コードからもアクセスできます。

指導計画の週案・日案文例は19ページへ



サンチャイルド ビッグサイエンス

『ゆきに のこされた なぞを おえ!』

指導／瀬川未佳
(「はいくえほん」研究会)

保育で絵本を楽しむコツ

今月号は雪に残された足跡の秘密にクイズ形式で迫ります。足跡からは動物たちのドラマが見えてきます。読み終わったら、雪のない地域でも自分たちの身近な足跡に興味を向けることができる、こんな活動をしてみましょう。

足跡クイズ!

長靴や運動靴など、いろいろな靴を用意して、画用紙に足跡をつけておきます。（水彩絵の具を使うとよいでしょう。）足跡をつけた画用紙はホワイトボードなどに貼り出し、靴はテーブルの上に並べます。

「今日は足跡クイズをするよ！ここについている足跡は、どの靴で歩いた跡かな？」と、問いかけて、答えだと思う靴を子どもたちに選んでもらいましょう。選んだら、「どうしてその靴だと思ったのかな？」と、理由を聞いてみましょう。

そして、答えは「本当にそうかな？」と、実際に靴の裏に絵の具を塗って、足跡を探ってみせるとよいですね。

クイズを始めるときに「園長先生のおやつが食べられちゃった。こんな足跡が残っていたんだって。」と犯人を探す設定などにしても楽しいですね。

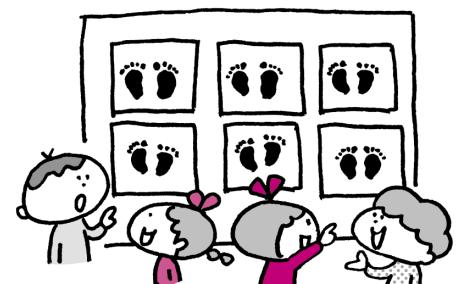
みんなの足跡、どんな足跡？

最後に、「みんなの足跡はどんな足跡かな？」と子どもたちはだしの足跡を探ってみましょう。

探ったあとに、並べて貼り出してみると、みんな少しづつ形や大きさが違うことがわかるでしょう。絵本を持ち帰るときに、家庭へのおみやげにするとよいですね。



※水彩絵の具は、せっけんて水洗いしないと落ちません。汚れてもよい靴を用意しましょう。



2月号の お知らせ

『つくってみよう みそ、とうふ』私たちの身近な食品、味噌と豆腐。2つとも同じものからできます。子どもたちと手作りする方法を、クイズを交えながら紹介します。



作者インタビュー

高橋忠照先生

サンチャイルド・ビッグサイエンス1月号
『ゆきに のこされた なぞを おえ!』
撮影／高橋忠照(カメラマン)



P.2-3 動物の足跡の大きさや、距離感の
伝わってくる写真になりました。

動物たちの姿や足跡を写真に収めていただきましたが、どんなところがたいへんでしたか？

いやあ、撮ってみるとですね、子どももといっしょに撮影するっていうのが、思った以上にたいへんで。

「子ども」ですか？ 野生動物のシーンよりも？

野生動物は、自分一人で飲まず食わずで、追いかけたりして撮影することができるんですけど、子どもはそうはいかなくて。すぐ疲れるし、すぐ機嫌が悪くなるもので。

出演は高橋さんのお子さんで、雪や野山には慣れているとのことで、安心していましたが…。

きちんと撮影をしたのは、この絵本の仕事が初めてだったんです。機嫌よく撮影するために、「おやつ」や「使い捨てカイロ」などを持って行ったり、「きょうの夕飯はなに食べたい？」と、サービスしたり。子どもの心理状況に立って考えなきやいけないんだなあ、と学びました。

ありがとうございました。どの写真もとてもよい笑顔でした。

たいへんでしたけれど、今回の経験を通じて、子どもたちが「仕事」っていうのは、最後まで責任もってやらないといけない、と感じ取ってくれたんじゃないかなと思います。将来につながるような、よい体験ができたと思います。

お父さんとしての貴重なお話を聞きました。

自然写真家としての話もすると、撮影アングルも子どもと足跡をいっしょに撮ろうとなるとなかなか難しいんです。平面にある足跡だと真上から撮らなきやいけない。だからなるべく斜面の足跡を探しました。2~3ページの写真は、足跡と足跡の距離感も伝えたい、そして背景の森も写して森までずっと足跡が続いている様子もしっかり伝えたい、ということで、結果的に私が木に登って、撮影しました。

高橋忠照 (たかはし・ただてる)

自衛隊時代に培った「トラッキング」「ストーキング」などの技能やバイアスローンで培ったスキー技術を使い、自然の中に同化して野生鳥獣を探し出す独自のスタイルでの撮影を得意とする。作品は、児童書や雑誌、カレンダーなどに多数採用されている。
<https://www.ezopara.com>

読み聞かせ ワンポイント アドバイス



徳永 満理
(とくなが・まり)



数字の理解はまだ十分ではないけれど、自分の年齢はわかるようになった子どもたち。数字の形からいろいろなものを想像できる楽しさを味わわせてあげたい絵本です。メロディーを明るく、テンポよくうたいながら読んであげましょう。

数字の「1」からの始まりです。「1」の絵を指さしながら、メロディーをつけてうたいましょう。自然と3ページに視線が移るように促し、煙突と煙を指さしながらうたってあげましょう。そのあと数字も、絵を指でなぞりながらうたってあげましょう。最後の「10」まで視線を絵に引き寄せながら読んでもらえるとよいですね。

読み終わったら、もう一度歌をうたいながら、絵をゆっくり見せてあげましょう。そのあとは、



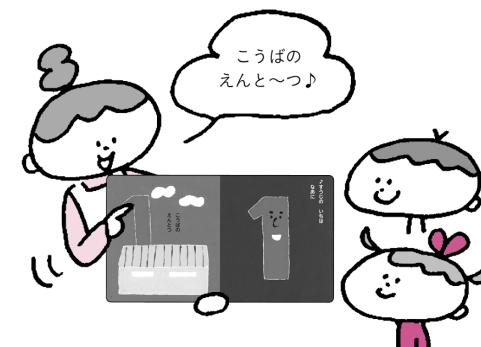
福岡県出身。子どもの発達をふまえたていねいな保育のなかで50年読み聞かせの実践を重ねる。社会福祉法人おさなご保育園園長を経て、現在は同園の理事長。元兵庫大学短期大学部専任講師、あかし保育絵本養成講座講師、兵庫子どもと絵本の会顧問。著書に『絵本と子どもが出会ったら』(鈴木出版)、『絵本でひろがる子どものえがお』(高山智津子氏と共に)『よくわかる0~5歳児の絵本読み聞かせ』(以上、チャイルド本社)、『赤ちゃんにどんな絵本を読もうかな』(かもがわ出版)、絵本に『はるちゃんのぼんぼりぼうし』(ひさかたチャイルド)、『ゆうちゃん』シリーズ9冊(アリス館)などがある。

もこちゃんチャイルド

すうじのうた

詞／夢虹二
絵／北村人

あひるになったり、かかしになったり、たぬきになったりして、まねっこを楽しんでみてもよいですね。



チャイルドブックアップル

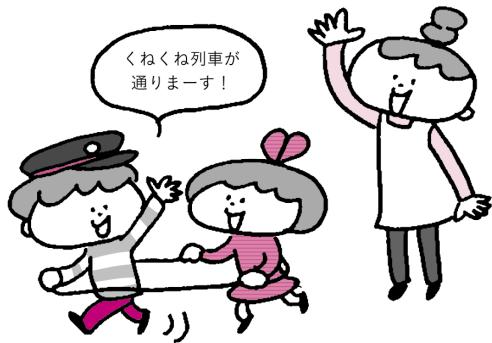
せんろをたどってくねくねゴーゴー

作・絵／間瀬なおかた

くねくねという楽しい音のタイトルに興味を引かれます。最初のページの絵をゆっくり見せながら、どんな物語が始まるのか期待感を高めましょう。

くねくね列車が画面いっぱいに動く始まりです。指でたどりながら読み、列車の動きに臨場感を込めましょう。線路のくねくねはどんどん激しくなっていきます。それに合わせるように、「くねくね」の音の読み方もテンションを上げていきましょう。あっちこっちをくねくねしているうちに、トンネルを抜け、くねくね川、くねくね鉄橋、くねくね滝、くねくね山と、くねくね列車の通り道は大冒険の連続です。そのダイナミックさに気を取られて、指でたどるのを忘れないよう気をつけながらくねくね村貨物駅まで進んでいきましょう。

読み終わったら、くねくね列車になりきって遊んでみましょう。くねくねのルートを作ると楽しいですね。



おはなしチャイルド

ふしきなすなば

作・絵／あきびんご



ありっこないけどおもしろい、ナンセンスやファンタジーのお話に心引かれる子どもたちが喜びそうなお話です。タイトルがずばり、不思議をアピールしています。どんな不思議かみんなで想像し合ってから読み始めましょう。

「えっ。なんでなすなの？」と、なすの声かけに不思議が募ります。それなのに、砂場の上にはなにもありません。絵をゆっくり見せて、不思議の世界に誘っていきましょう。ページをめくると、バナナがピョンピョンと飛び出してきて、一列に並びます。驚きの展開です。弾むように読みましょう。続いて砂場の中からバスが出てきてうさぎ島に遠足に行くのです。なんておもしろい展開でしょう。うさぎとバナナの交流を明るく、

弾んで読みましょう。

読み終わったら、バナナたちのように遠足ごっこをしてみましょう。





おはなしチャイルドリクエストシリーズ

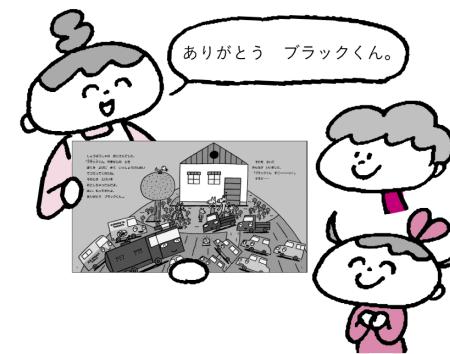
ちっちゃな トラック レッドくんと ブラックくん

作・絵／みやにしたつや

けんかもするけど友達大好き、車も大好きな子どもたちに、タイトルと表紙の絵をゆっくり見せてあげましょう。そして、どんなお話か予想して想像を膨らませてから読み始めましょう。

小さいトラックのレッドくんとブラックくんは、たぬきのおじさんからぶたさん一家に荷物を届けるよう頼されます。前半は、穏やかなレッドくんと少しひねくれたブラックくんの性格の違いによる、ドキドキハラハラの展開です。メリハリをつけて読みましょう。後半は、二人のすてきな関係性が鮮やかになってくる展開です。ブラックくんのよさが伝わるように明るく読みましょう。時計の存在など絵の描き込みにも注目させないようにしましょう。

読み終わったら、はじめから振り返りをして、レッドくんやブラックくん、また、その他の登場人物の心情について話し合ってみてもよいですね。



はじめましてのえほん

チップくんの ドライブ

作／かろくこうぼう

乗り物好きの子どもたちです。表紙をゆっくり見せながら「みんなもおうちの人とドライブしたことある？」などと問い合わせて、みんなでおしゃべりを楽しんでから読みましょう。

車で出かけたねずみのチップくんは、つぎつぎといろいろな車に出会います。小型車からだんだん大型車っていくのが見ものです。車によって、走るときの発進音の擬音語に変化があるのが楽しいです。それらしい変化をつけて、弾んで読みましょう。製作物による画面は、立体感があり小さい子にとっておもちゃ感覚で楽しめるでしょう。ゆっくり見せてあげましょう。最後のパン屋さんの場面では、子どもたちも画面からパンを取り出して、食べるまねっこを楽しみましょう。

読み終わったら、登場する車のなかで好きな車になりきって遊んでみるのもよいですね。



チャイルドブックアップル傑作選

こおりくん

作・絵／赤川 明

メリハリをつけてスピーディーに読み進めましょう。

読み終わったら、こおりくん役と動物役になって遊ぶのもおもしろいですね。



世界の昔話名作選

ヘンゼルと グレーテル

文／こわせ・たまみ
絵／福原ゆきお

劇遊びをしても楽しいですね。





チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



チャイルドブック

かんがえる

日案例

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

週案例

- 保育絵本を活用し、干支のうさぎに興味をもつ。
- 保育絵本を活用し、時計に親しむ。

コーナー
5領域・10の姿との関連

ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など

特集
自然クイズ

- 飼いうさぎと、のうさぎの違いをくらべることで、動物の生態への興味を深める。

人環言表
③⑥⑦⑨⑩

- 飼いうさぎと、のうさぎの生活環境の違いを想像して出し合い、そのあと図鑑などで調べる活動をすることで、疑問の解決方法を学ぶ。

身の回りの
なぜなぜ

- 身の回りで使われている数字がなにを表しているか考えることをきっかけに、数字の便利さに気づく。
- もし数字がなくなったらどうなるかを想像して話し合い、その必要性に気づく。

人環言表
③⑤⑥⑧⑨⑩

数・シール

- 時計の読み方を確認し、一日の生活と時間との関係についての意識をもつ。また、時計カードで遊びながら、時計に親しむ。
- 保育のなかで、行動の移り変わりを時計と時間を意識して伝えることで、自らが考えて行動する機会を増やす。

健人環言
①④⑤⑧お話
言葉遊び

- お話に出てくる品物の名前が、いくつの音でできているか確かめることで、言葉によって音の数が異なることに気づく。
- 保育者が言った物の音数（りんごなら3）に合わせてグループを作ることで、音数遊びをすることで、楽しみながら興味・関心を育てる。

人環言表
③⑥⑧⑨⑩小学校へつながる
生活

- さまざまないいな言い方を知り、年上の人と話すときにどのように伝えたらよいかを考える。
- ていねいな言葉で話したときの自分の気持ちや、話しかけられた人の表情や対応について話し、話せた喜びから自然といいな言葉で話す習慣につなげる。

人環言表
②④⑤⑥⑨⑩

5領域

健 健康 人 人間関係
環 環境 言 言葉 表 表現

10の姿

- ① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック

みんなともだち

週案例

- 保育絵本を活用して着物について知り、日本文化に関心をもつ。
- 保育絵本を活用して、友達とともにカードを使ったお話を楽しむ。

日案例

コーナー
5領域・10の姿との関連

特集

人環言表
③⑥⑨⑩

シール

人環言表
③⑥⑨⑩

食育

健人環言表
①③⑥⑨⑩

お話

人環言表
②③⑥⑧⑨⑩

生活

人環言表
③④⑥⑨

ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など

- 日本の伝統的な衣服である着物について知り、さらに世界のさまざまな民族衣装に興味をもつきっかけにする。

- どのような服を着てみたいか考えてから身近な素材で製作し、異年齢を招いたファッションショーをするなどして、発表する楽しさを味わう。

- 絵本の子どもたちにシールの着物を貼ることで、着物への親しみを感じる。かつらと着物の組み合わせを考えて楽しむ。
- 絵本の子どもたちの服装や表情などから、どの着物が似合うかイメージを広げ、そのイメージを友達と言葉でも伝え合う。

- おせち料理の意味を知り知識を深めるとともに、伝統食への関心を高める。

- 自分ならではのおせち料理を身近な素材を使って製作し、友達と見せ合う楽しさを感じる。

- 主人公のたぬきまるになったつもりで、カードを操作してお話を楽しむ。
- お殿様がたぬきまるに託したお祝いの品の中身はなにか、友達同士で想像を膨らませてから読み進め、感情移入してお話を味わう。

- 友達といっしょに工夫したり協力したりすることで、やり遂げる達成感を感じる。

- 日頃から、友達と協力したり共感したりする喜びを感じ、「友達を大切にしたい」と子どもたちが自ら思える保育を大切にする。

※ここでは、月刊保育絵本を活用した指導計画の週案・日案の文例を提示しています。
あくまでも例ですので、それぞれの園の環境や園児の状況に合わせてお使いください。

チャイルドブック ジュニア

日案例

文例執筆 / 山本秀子（東京家政大学准教授）

週案例

- ・保育絵本を活用し、お雑煮や正月料理に関心をもつ。
- ・保育絵本を読んで雪に興味をもち、冬の季節感を味わう。



日案例

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
自然 人環言表 (2)(6)(7)(9)(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・クイズを通して雪遊びに興味をもち、雪でどんな遊びをしてみたいか話題を広げる。 ・雪や氷などを五感で感じる楽しさを遊びながら経験する。 ・冬ならではの遊びを知るとともに、日本には四季があることを知り、季節感を味わう。
シール 人環言表 (2)(6)(9)(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・帽子や手袋など、どの組み合わせが似合うか、組み合わせを考えながらシールで雪だるま作りを楽しむ。 ・シールを貼り終わった画面を子ども同士で見せ合い、友達と自分との共通点や違う点をくらべ、それぞれの個性を認め合う。
お話・生活 人環言表 (6)(9)(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・正月の雰囲気を感じるとともに、伝統的な正月の遊びを楽しむ。 ・お話のなかの勝負でどちらが勝つか、子どもが予想や期待できる配慮を保育者が心掛け、楽しみを広げる。
食育 健人環言表 (2)(3)(6)(9)(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・雑煮には、いろいろな種類があることを知り、正月料理に興味・関心をもつ。 ・自分が食べた雑煮について、味や感じしたことなどを自分の言葉で友達に伝える。

チャイルドブックを活用するときの週案・日案文例



週案例

- ・保育絵本を活用して、正月の季節感を味わう。
- ・保育絵本を活用して、歌をクラスみんなで楽しむ。

コーナー 5領域・10の姿との関連	ねらい・子どもの活動内容・保育者の援助など
生活・環境 人環言表 (3)(5)(6)(9)(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・新年の挨拶や、正月飾りを知ることで、正月行事に興味をもち、新年を祝う気持ちを高める。 ・自分が家や街で見つけた正月の飾りなどを言葉にして伝え合う。
環境（動物） 人環言表 (3)(6)(7)(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・今年の干支、うさぎにはいろいろな種類がいることを知り、興味をもつききっかけにする。 ・うさぎの特徴を出し合い、うさぎになりきって表現する。
シール 環言表 (6)(9)(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・環境コーナーからつなげて楽しみ、うさぎの遊園地に空想を広げて楽しむ。 ・シールの子どもたちの動作や表情から、うさぎランドのどのアトラクションで遊びたいかを考えながら貼る。
歌 人環言表 (3)(5)(9)(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・誌面の道をたどりながら童謡の世界を楽しみ、あわせて年賀状に興味をもつききっかけにする。 ・やぎは紙を食べることを保育者から教わり、歌詞の内容を理解しながら友達といっしょにうたう楽しさを味わう。
お話 環言表 (5)(6)(9)(10)	<ul style="list-style-type: none"> ・お話の世界をうたいながら味わったあとで、細かい絵をじっくり見て発見を楽しむ。 ・お話の絵や内容から正月の特徴を探し、自分が経験したことと重ねる。

5領域

健康 健康 人間関係
環境 環境 言葉 表現

10の姿

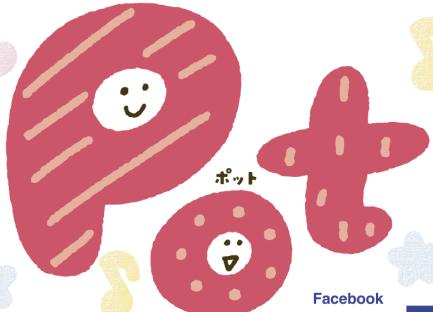
① 健康な心と体 ② 自立心 ③ 協同性
⑦ 自然との関わり・生命尊重

④ 道徳性・規範意識の芽生え ⑤ 社会生活との関わり ⑥ 思考力の芽生え
⑧ 数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚 ⑨ 言葉による伝え合い ⑩ 豊かな感性と表現

2023

1月号のお知らせ

チャイルドブックの月刊保育雑誌



Facebook
Twitter

Facebook



www.facebook.com/pot.childbook/
www.twitter.com/Pot_hennsyubu

Twitter



大特集&プチ特集のW特集で保育力アップ!

大特集 子どもの感性を育む 音あそび



ワンテーマで
たっぷり!
じっくり!

サクッと
読めて
お役立ち!

とじこみBOOK
「Pot 指導計画」
(2月の計画のヒント)



行事特集



プチ特集 ケロポンズ流 シアター術!



保育室飾りや0・1・2歳児、遊びプランなど内容充実!



作って遊ぼう! 節分ワンダーランド



えほんとほいく 1月号／2023年1月1日発行（第24巻第10号） 発行所／株式会社チャイルド本社 〒112-8512 東京都文京区小石川15-24-21
電話（営業）03-3813-2141 （編集）03-3813-3785 指導協力／「ほいくえほん」研究会他 表紙絵／なかうちわか 漫画／すぎやまえみこ
デザイン・カット／北村友紀 チャイルドブック・ホームページ <https://www.childbook.co.jp/>